

# 建材に含まれるアスベスト調査



## アスベスト（石綿）とは？

軽量で不燃性、耐久性・耐熱性・耐薬品性・電気絶縁性などの特性に非常に優れ、また安価であるため、優れた建築材料として 1975 年に吹き付けアスベストの使用が禁止されるまで多用されていました。石綿の繊維 1 本は直径 0.02-0.35  $\mu\text{m}$ （髪の毛の 5,000 分の 1）程度で、空中に飛散した石綿繊維を長期間大量に吸入すると肺や中皮腫の誘因となることが指摘されるようになり、その使用が禁止されています。

日本では、石綿を 0.1%以上含む製品の出荷は原則禁止されています。

## アスベスト調査の流れ

アスベストの使用は禁止されましたが、禁止される以前に建てられた建築物等には使用されている場合があり、改築や解体工事の際にはその存在有無を調査する必要があります。

建材等に含まれるアスベストの調査については、その使用状況をヒアリングや設計図面で確認する「一次(事前)調査」、実際に建築物を目視してサンプリングする「二次(現地)調査」の工程で調査を実施します。

調査はアスベスト調査の専門家が調査をすることが求められています。当社では専門知識豊富な有資格者が担当いたします。

また、工事に伴って建築物の周辺の空气中に浮遊する恐れがある場合には、空气中的アスベスト繊維を採取し、飛散状況の測定も可能です。

## サービス内容

右図「アスベスト調査の流れ」の一次調査、二次調査とも実施可能です。

### アスベスト調査の専門家

大気汚染防止法、石綿障害予防規則に基づくアスベストの使用の有無の「事前調査」を行わせるべき者については、厚生労働省労働基準局長通達(平成 26 年 4 月基発 0423 第 7 号)において、「建築物石綿含有建材調査者、石綿作業主任者技能講習修了者のうち石綿等の除去等の作業の経験を有する者及び日本アスベスト調査診断協会に登録された者」など石綿に関し一定の知見を有し、的確な判断ができる者が調査を行うこととされています。

弊社では以下の有資格者が責任を持って対応いたします。

(公社)日本作業環境測定協会：

石綿含有率分析 Aランク分析技術者

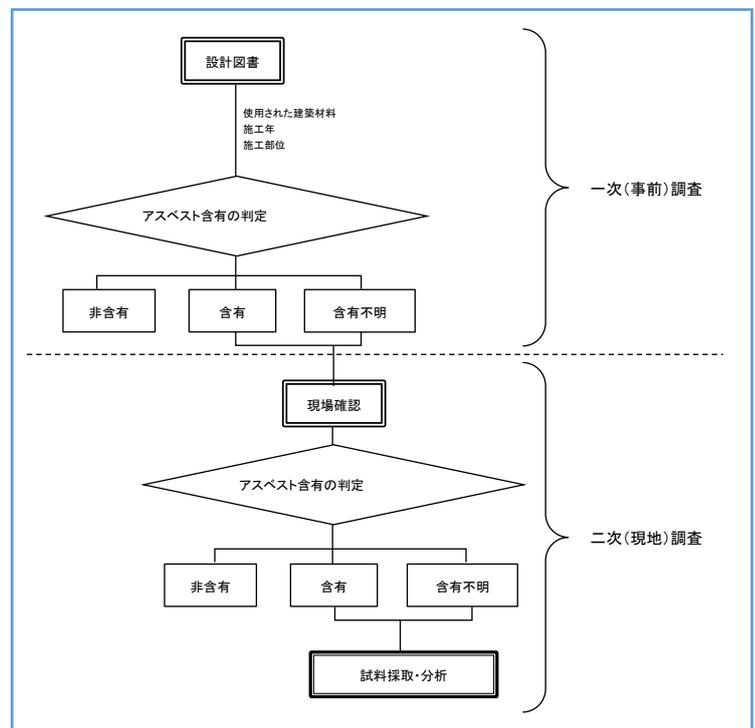
石綿計数分析 Aランク分析技術者

(一社)JATI 協会：アスベスト診断士

労働安全衛生法：石綿作業主任者

特定・一般建築物石綿含有建材調査者

工作物石綿事前調査者



アスベスト調査の流れ

## 調査のご相談、ご用命は

株式会社環境総合リサーチは株式会社建設技術研究所（CTI）グループの一員です。

株式会社  
**ER&S 環境総合リサーチ**  
Environmental Research & Solutions co.,ltd.  
e-mail : contact@ctiers.co.jp URL : https://www.ctiers.co.jp/

本社・けいはんな事業所：〒619-0237 京都府相楽郡精華町光台二丁目 3 番 9  
Tel.0774-41-0200 Fax.0774-95-6510  
中部事業所：〒444-0012 愛知県岡崎市栄町 4 丁目 1 番地  
Tel.0564-21-0062 Fax.0564-65-5277  
東京事業所：〒135-0016 東京都江東区東陽 6 丁目 5-6  
Tel.03-6666-0570 Fax.03-6666-0571